

“柏の葉”に描く新たな市街地像とこれからのまちづくりを考える

UDCK景観・まちなみシンポジウム2013

●柏の葉エリアでは大規模な都市開発が進行中で、駅前では高度に集積した都市機能整備が急ピッチで進められています。その外側にも開発は順次展開していますが、そこでは駅前とは異なる空間づくりの考え方が求められるでしょう。●2006年の設立以降、柏の葉アーバンデザインセンター[UDCK]は多岐に亘る活動を展開し、柏の葉エリアのまちづくりを牽引してきました。「公・民・学連携による国際学術研究都市・次世代環境都市」づくりを謳う柏の葉エリアにおいて、開発が周辺に及び始めた今、市民・企業・行政・専門家は、どう連携し、新たな市街地をつくっていけば良いのでしょうか。そして、その連携をつなぐUDCKに求められる役割とは――。●UDCKでは、今後の柏の葉エリアの新たな都市づくりについて、「景観」・「まちなみ」をキーワードにしながらオープンに議論するシンポジウムを企画しました。皆さま是非ふるってご参加ください。

月日 8月3日(土)

時間 13:30~16:30

会場 柏の葉アーバンデザインセンター[UDCK]
(柏の葉キャンパス駅東口駅前)

参加 無料(どなたでも参加できます)

主催 柏の葉アーバンデザインセンター[UDCK]

柏の葉
アーバン
デザイン
センター

UDCK

Urban Design Center Kashwa-no-ha

UDCK景観・まちなみシンポジウム2013 進行プログラム

日時 8月3日(土)13:30~16:30

会場 柏の葉アーバンデザインセンター[UDCK]

13:00~ (受付開始)

13:30 開会

あいさつ・趣旨説明

上野 武 (UDCK副センター長, 千葉大学教授)

——第Ⅰ部 報告・基調講演——

13:35 報告「これまでのUDCKの取り組み:空間デザイン分野を中心に」
岡本 祐輝 (UDCKディレクター)

13:50 講演「不動産経営戦略としての景観づくり」
甲斐 徹郎 氏 (株式会社チームネット)

14:35 事例報告「緑の効果を活用した宅地開発」
三井所 清史 氏 (株式会社岩村アトリエ)

15:05 小休憩 (10分)

——第Ⅱ部 パネルディスカッション——

15:15 話題提供「柏市の景観行政と景観整備機構UDCKへの期待」
井出 茂 氏 (柏市都市計画課)

15:25 公開討論「ルールづくりからモデルづくりへ」
パネラー 甲斐 徹郎 氏
三井所 清史 氏
井出 茂 氏
岡本 祐輝
コーディネータ 清家 剛 (UDCK副センター長, 東京大学大学院准教授)

16:05 会場質疑

16:20 総括 出口 敦 (UDCKセンター長, 東京大学大学院教授)

16:30 閉会

主催 柏の葉アーバンデザインセンター[UDCK]

後援 柏市

問合せ 柏の葉アーバンデザインセンター[UDCK] (担当:岡本)

TEL:04-7140-9686 (10:00~19:00) E-mail:research@udck.jp

※やむを得ない事情等により進行プログラムの一部が変更になる場合もございます。予めご了承ください。

ゲストプロフィール

甲斐徹郎氏

(株式会社チームネット 代表取締役)

千葉大学文学部行動科学科(社会学専攻)卒業。東京都市大学ほか非常勤講師。1995年、環境共生型の住まいとまちをプロデュースするコンサルティング会社として、株式会社チームネットを設立。マーケティング発想による独自の「つながり」理論をもとに多くの環境共生プロジェクトを手がける。また、住民主体のまちづくりプログラムを構築し、いくつものモデル事業を実施、個と個の連鎖による緑のまちづくりを推進する。



三井所清史氏

(建築家, 株式会社岩村アトリエ)

早稲田大学理工学部建築学科卒業、同大学院理工学研究科修了。(株)岩村アトリエにて建築・まちづくり計画に係る調査・研究を担当。主に、環境共生住宅の研究開発・普及業務に携わる。



〒277-0871

千葉県柏市若柴184-1

柏の葉キャンパス149街区13

TEL: 04-7140-9686

E-mail: info@udck.jp

http://www.udck.jp/

入場無料

開館時間 10:00~19:00

休館日 12/26~1/7

柏の葉アーバンデザインセンター[UDCK]は、市民・行政・大学・民間企業など、公・民・学の各主体が柔軟に連携・協働しながら、新たな時代のまちづくりを考え、実践するための「組織」であり「場所」です。2006年11月に開設されて以後、都市整備の進展に合わせ、空間デザインの提案・調整、教育・研究活動や交流促進プログラムなど、多様な取り組みを展開しています。

